



# サイバー攻撃対応演習の実演

---

平成19年2月2日

総務省

資料7

# 「サイバー攻撃対応演習」について

## 1. 背景

- サイバー攻撃は「イタズラ」から「特定対象への一斉攻撃」に変異
- その防御は利用者単独では実施しきれず、加入する電気通信事業者(プロバイダ)の協力が必須
- 特に大規模な攻撃の場合には、プロバイダであっても単独での対処は困難であり、複数のプロバイダによる連携が必要

## 2. 演習の概要

- インターネット上に実験用サーバーを設置し多数のPCから一斉攻撃
- サーバーが加入するプロバイダを中心に、複数の事業者が連携することで、サーバーの早期復旧及び攻撃防御を行う

## 3. 体制

- 攻撃側指揮者: 高市内閣府特命担当大臣
- 防御側指揮者: 田村総務副大臣
- 電気通信事業者(プロバイダ):  
インターネットイニシアティブ(IIJ)、KDDI、NTTコミュニケーションズ

# 全体概要図

